

H29年度SG分科会WG 8「監査役の立場に関する実態調査」 アンケート

集計シート (2017.7.31まで)

2017.7.13実施

及び に着色された欄にご記入ください。(所要時間10分程度です)
アンケートの結果は他のワーキングでも参考にさせていただきますので、あらかじめご了承ください。

基本的にSG分科会の外に出しません、特に匿名を希望される場合はこの欄に○を入れてください↓

1 御社名 66 匿名希望 18
↑ 回答社数

後日、WGによるインタビューに応じてよい場合はこの欄に○を入れてください↓

2 回答者氏名 66 インタビュー対応 19
↑ 回答者数

3 回答者の役職
↓当てはまる選択肢の□内に○を入れてください
62 監査役、監査等委員(常勤、常任)
4 監査役、監査等委員(非常勤)
1 その他 → 1

4 回答者の年齢 62.0 歳(2017.6.30時点の満年齢)
↑ 平均値

5 上場の有無
29 上場
3 非上場(かつて上場)
34 非上場

6 大会社かどうか
51 大会社
15 大会社ではない
※会社法の基準をお願いします

7 親会社の有無
24 有り(100%子会社)
8 有り(連結子会社)
5 有り(持分法子会社)
28 無し(独立系)

8 子会社の有無(多い場合は概数で結構です)
47 有り(100%子会社) 5.5 社
24 有り(連結子会社) 5.9 社
15 有り(持分法子会社) 2.9 社
11 無し
↑ 平均値

9 機関設計
31 監査役
29 監査役会
6 監査等委員会
0 その他 → 3

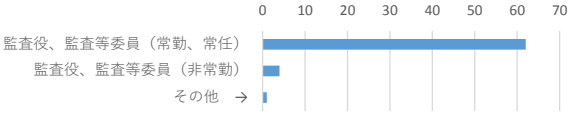
10 同族経営の有無
4 オーナー会社である(株式2/3以上保有)
3 同族会社である(法人税法上)
55 同族会社ではない
4 その他 → 4

11 監査役または監査等委員の数
全部で 2.8 人
内 常勤 1.2 人
内 社外 1.7 人

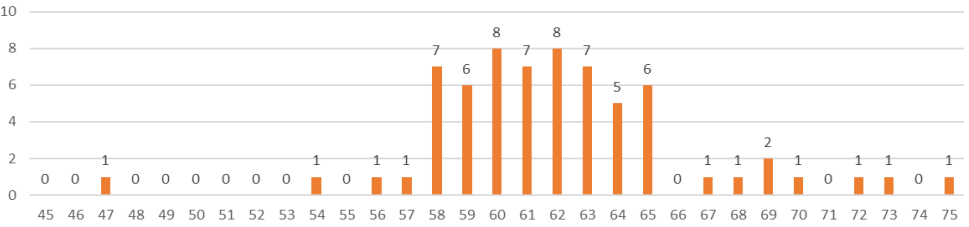
12 取締役の数(監査等委員除く)
全部で 7.6 人
内 常勤 6.0 人
内 社外 1.7 人

※社外監査役、社外取締役は、会社法上の社外要件を満たす方をご回答ください。
※以下、単に監査役と記す場合は監査等委員も含むものとしてご回答ください。

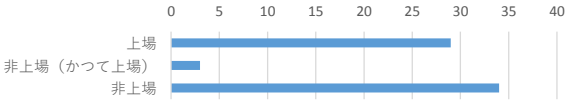
問3 回答者の役職



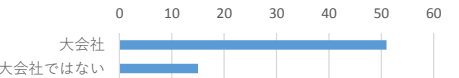
問4 回答者の年齢



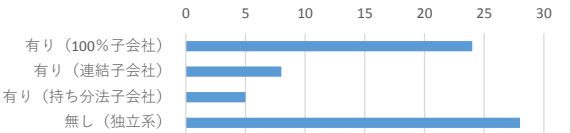
問5 上場の有無



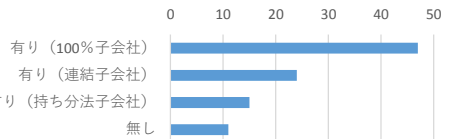
問6 大会社かどうか



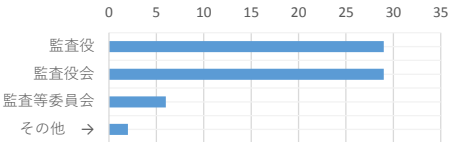
問7 親会社の有無



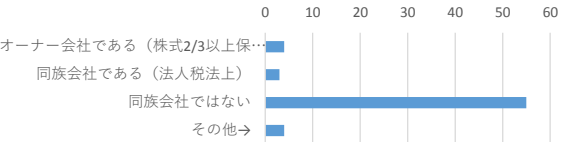
問8 子会社の有無



問9 機関設計

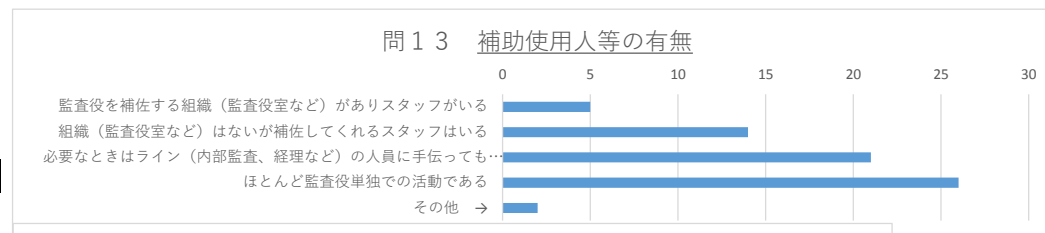


問10 同族経営の有無



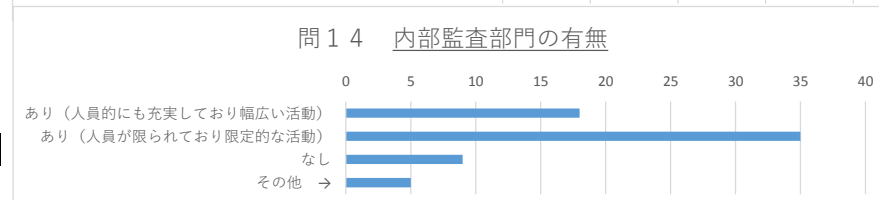
13 補助使用人等の有無

5	監査役を補佐する組織（監査役室など）がありスタッフがいる
14	組織（監査役室など）はないが補佐してくれるスタッフはいる
20	必要なときはライン（内部監査、経理など）の人員に手伝ってもらう
26	ほとんど監査役単独での活動である
2	その他 → 2



14 内部監査部門の有無（兼任含む）

19	あり（人間的にも充実しており幅広い活動）
35	あり（人員が限られており限定的な活動）
9	なし
4	その他 → 6

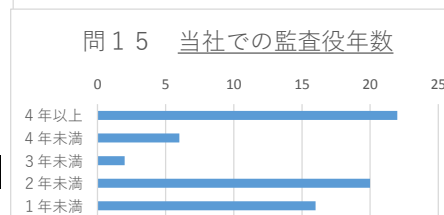


15 当社での監査役年数

22	4年以上
6	4年未満
2	3年未満
20	2年未満
16	1年未満

16 出身母体

38	当社内部から
11	親会社から
8	グループ内から
7	銀行等グループ外から
2	その他 → 9

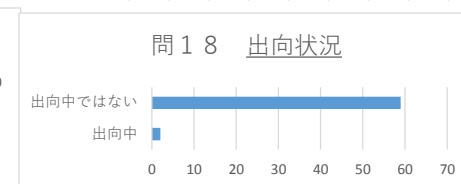
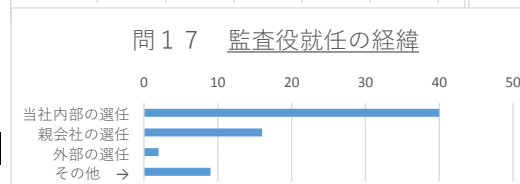


17 監査役就任の経緯

44	当社内部の選任
16	親会社の選任
4	外部の選任
2	その他 → 8

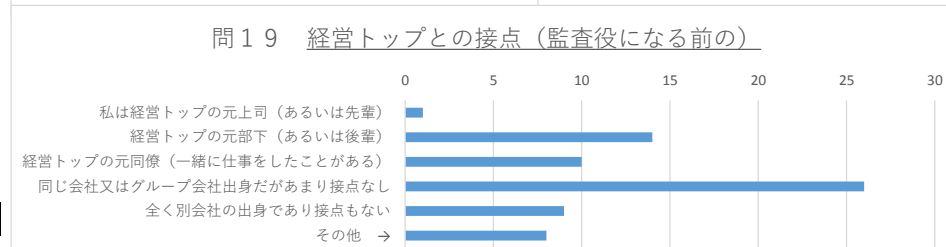
18 出向状況

2	出向中
59	出向中ではない



19 経営トップとの接点（監査役になる前の）

1	私は経営トップの元上司（あるいは先輩）
14	経営トップの元部下（あるいは後輩）
10	経営トップの元同僚（一緒に仕事をしたことがある）
26	同じ会社又はグループ会社出身だがあまり接点なし
9	全く別会社の出身であり接点もない
8	その他 → 10

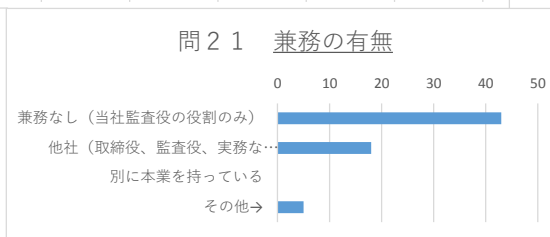
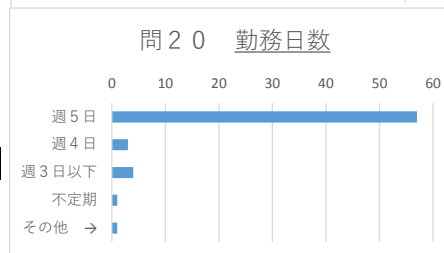


20 勤務日数（当社での）

57	週5日
3	週4日
4	週3日以下
1	不定期
1	その他 → 1

21 兼務の有無

43	兼務なし（当社監査役の役割のみ）
18	他社（取締役、監査役、実務など）と兼務
0	別に本業を持っている
5	その他 → 4



22 主たる経験職務（当社監査役になる前の） ※主なものの3つまで

11	内部監査部門	
25	経理部門	
27	営業部門	
25	人事、総務、企画部門	
15	技術、製造、生産管理部門	
8	監査役（他社での）	
18	その他 →	19

23 当社の歴史

45	老舗（業界で30年～50年以上の歴史がある）	
5	やや老舗	
13	やや新興	
3	新興（数年以内程度）	

24 当社の業績のトレンド

7	事業をどんどん拡大している（目指している）	
25	着実に拡大している（目指している）	
33	ほぼ現状維持である	
2	縮小を余儀なくされている	

25 銀行との関係

7	資金の銀行依存度が高い	
9	やや高い	
17	やや低い	
26	資金の銀行依存はほぼない	
9	その他 →	9

26 社員の平均年齢（推定で結構）

0	20代	
22	30代	
45	40代	
0	50代	
0	その他 →	0

27 経営トップの年齢

0	30代	
4	40代	
22	50代	
40	60代	
1	その他 →	1

28 今の社長は何代目

5	1代目（創業社長）	
9	2代目	
8	3代目	
7	4代目	
37	5代目以上	

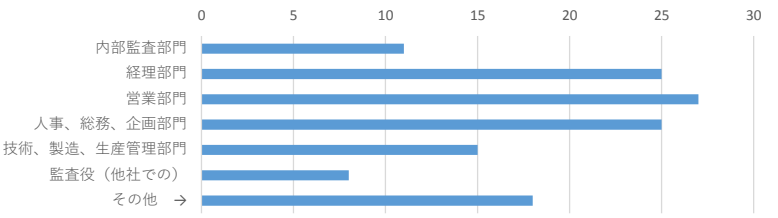
29 重要会議等への出席

6	取締役会など必要最小限の出席	
32	経営会議やコンプライアンス委員会などにも出席	
27	上記に加えて営業会議や技術会議、研修会等にも積極的に出席	
2	その他 →	3

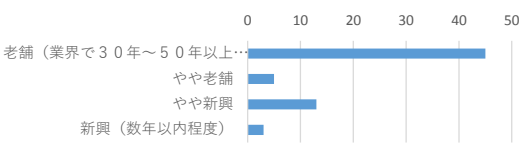
30 重要会議での発言

10	なんでも自由に発言できる雰囲気（実際に発言する）	
47	比較的自由に発言できる雰囲気	
9	発言は控える雰囲気（言うべきことは言う）	
0	発言は覚悟がある雰囲気（言うべきことも言いにくい）	
1	その他 →	1

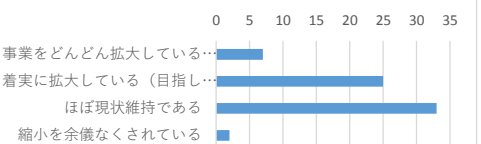
問22 主たる経験職務（当社監査役になる前の）



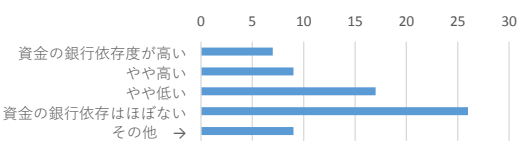
問23 当社の歴史



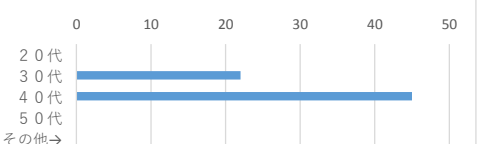
問24 当社の業績のトレンド



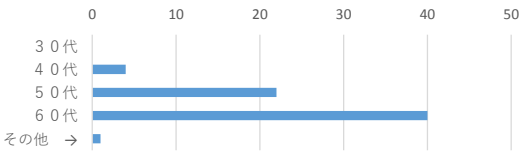
問25 銀行との関係



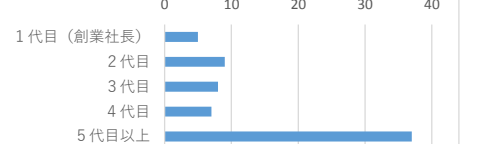
問26 社員の平均年齢



問27 経営トップの年齢



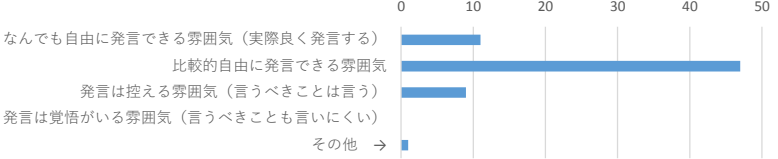
問28 今の社長は何代目



問29 重要会議等への出席



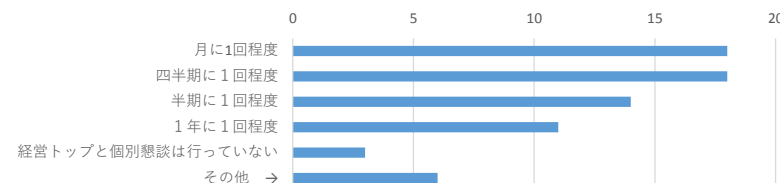
問30 重要会議での発言



31 経営トップとの懇談

18	月に1回程度	
18	四半期に1回程度	
14	半期に1回程度	
10	1年に1回程度	
3	経営トップと個別懇談は行っていない	
6	その他 →	8

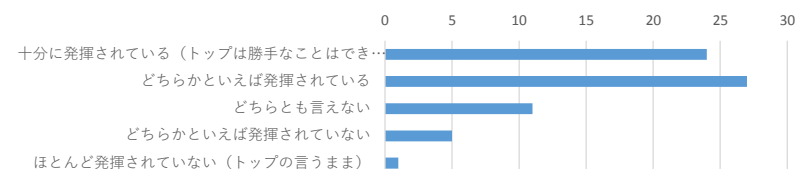
問3 1 経営トップとの懇談



32 取締役会の監督機能は発揮されているか

24	十分に発揮されている（トップは勝手なことではできない）
26	どちらかといえば発揮されている
11	どちらとも言えない
5	どちらかといえば発揮されていない
0	ほとんど発揮されていない（トップの言うまま）

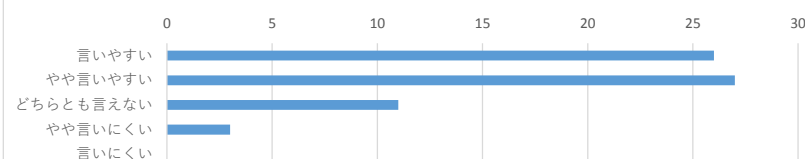
問3 2 取締役会の監督機能は発揮されているか



33 監査役は経営トップにもものが言えるか

26	言いやすい	
26	やや言いやすい	<コメント（あれば）>
12	どちらとも言えない	14
2	やや言いにくい	
0	言いにくい	

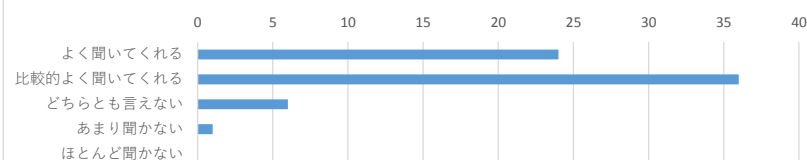
問3 3 監査役は経営トップにもものが言えるか



34 経営トップは監査役の話聞いてくれるか

23	よく聞いてくれる	
36	比較的良好に聞いてくれる	<コメント（あれば）>
7	どちらとも言えない	10
0	あまり聞かない	
0	ほとんど聞かない	

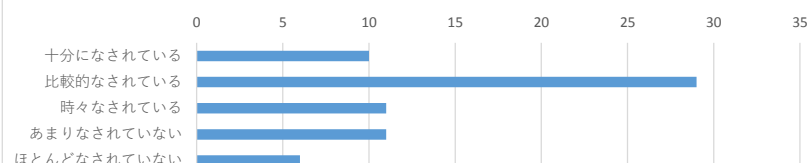
問3 4 経営トップは監査役の話聞いてくれるか



35 経営トップから監査役に報告があるか

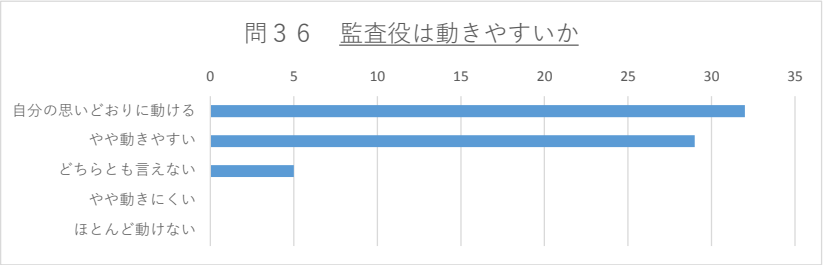
10	十分になされている	
28	比較的なされている	<コメント（あれば）>
11	時々なされている	12
11	あまりなされていない	
6	ほとんどなされていない	

問3 5 経営トップから監査役に報告があるか



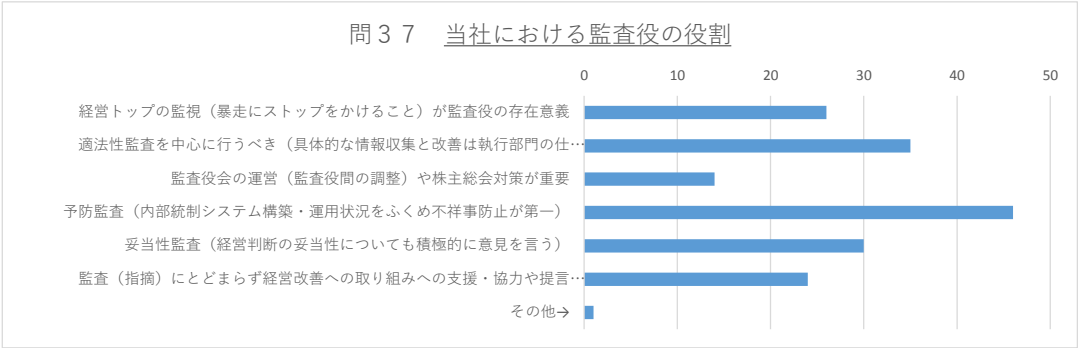
36 監査役は動きやすいか

32	自分の思いどおりに動ける	<コメント（あれば）> 7
29	やや動きやすい	
5	どちらとも言えない	
0	やや動きにくい	
0	ほとんど動けない	



37 当社における監査役の役割 ※当社で重要と考えるもの3つまで

26	経営トップの監視（暴走にストップをかけること）が監査役存在意義	1
35	適法性監査を中心に行うべき（具体的な情報収集と改善は執行部門の仕事）	
14	監査役会の運営（監査役間の調整）や株主総会対策が重要	
46	予防監査（内部統制システム構築・運用状況をふくめ不祥事防止が第一）	
30	妥当性監査（経営判断の妥当性についても積極的に意見を言う）	
24	監査（指摘）にとどまらず経営改善への取り組みへの支援・協力や提言も行う	
1	その他→	



アンケートは以上です。

最後まで回答いただきまして、ありがとうございました。

結果は、2017年9月14日のスタディグループ分科会で発表しますので、
ご興味ある方は、是非、ご参加ください！！